透析患者に関する薬剤情報

医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科

▼ルマケラス錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】ソトラシブ Sotorasib 【分類】抗悪性腫瘍剤 [KRAS G12C 阻害剤]

【単位】▼120mg/錠

【常用量】960mg/日 [適宜減量→480mg→240mg]

【用法】1日1回

【透析患者への投与方法】腎機能低下はPKに影響しない(1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎機能低下は PK に影響しない (1)

減量不要 (Vuu I, et al: Cancer Chemother Pharmacol 2022 PMID: 36063185)

特徴

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【吸収】胃pH上昇により溶解度が低くなりAUC低下(1)

【F】不明 (1)

[tmax] 1~1.5hr (1)

【代謝】CYP3A で代謝され、CYP3A4 を誘導する(1)代謝物 M18 にはごく弱い活性あり(1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 1.39%[po, 312hr まで](1) P-gp の基質で阻害剤(1) ト OATP1B1, MATE1, MATE2-K を阻害(1)

【CL/F】26.2L/hr (1) 腎CL 0.41L/hr (1)

[t1/2] 4~6hr (1)

【蛋白結合率】89%(1)

[Vd/F] 211L/body (1)

[MW] 560.59

透析性】

【O/W 係数】

【相互作用】CYP3Aの誘導作用、P-gp、BCRPの阻害作用を有するため治療域の狭い基質併用時には特に注意(1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20230404

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確生、完全性、適別性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、 直接または間勝約に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。 ※本サイトに掲載の記事・写真などの無期転載・配言を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法が尽工国際条約により保護されています。